

【桂花】キンモクセイが満開に

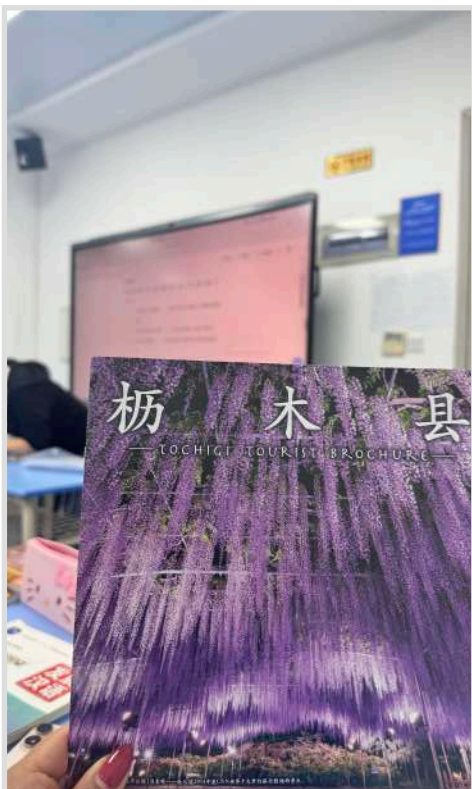
満覚隴は、浙江省杭州市の西湖の南にある山谷で、「西湖新十景」の一つである「満隴桂雨」（満隴の桂の雨）で知られる観光地です。

秋には桂花（キンモクセイ）の香りが満ち、山に植えられた数千本の桂花木が美しい景観を作り出します。また、西湖龍井茶の主要な産地でもあり、洞窟や古い仏教寺院などの文化的景観も豊かな場所です。

授業で栃木県を紹介

口語の授業ではクラスメイト達と色んな話題について話しながらスピーキングのレベルを上げていきます。

今回はそれぞれの故郷の紹介をしました。中国に来る前に県庁にて研修をした際にいただいた栃木県の観光案内のパンフレットがとても役に立ちました！みんな興味津々でたくさん質問をくれました。まだまだ完璧に答えることは難しいですが、日本に来た際には是非立ち寄りたいと言ってくれました。



満覚隴

満覚龍は独特の自然景観と文化的景観で多くの観光客を魅了しています。

この場所は秋にはキンモクセイの香りで有名で、それを鑑賞するのに良い場所です。

開花期には、幸せな香りがあちこちに漂います。

自然の美しさに加えて、満覚龍には歴史と文化の雰囲気も色濃く残っています。

村内の古い建物や伝統的な家屋は、江南の水郷の独特の魅力を物語っています。

曲がりくねった小道を散策し、田舎暮らしの静けさを体験することができます。

道沿いには本格的な杭州料理と龍井茶を提供する茶屋や小さなお店もいくつかあります。

この日はキンモクセイの満開に合わせて食べ物屋さんやお土産屋さんが出店していて、たくさんの人で賑わっていました。

ちなみに、私たちが普段目にする金木犀は鮮やかなオレンジ色ですが、こちらには薄黄色の花を付けたキンモクセイもあります。薄黄木犀というそうです。

杭州動物園

バスで30分程度のところには杭州動物園があります。中国と言えどももちろんパンダ！！パンダ館には可愛いパンダが何頭もいてその愛らしさに癒されました。朝イチ8時に行ったので人も少なく他の珍しい動物もゆっくり見ることができました。



秋散歩

先月のレポートでいきなり寒くなったと書きましたが、11月のお天気の良い日中はとても暖かく快適に過ごせています。だいたい20度くらいの日も何日もありました。お馴染みの西湖も紅葉も合いまって夏の景色とは全く違った美しさとなります。自然に囲まれたこの地域は一年中楽しんで本当に素敵な場所だと改めて思いました。先にも書きましたが、この辺りは金木犀を使ったお茶やお菓子もたくさんあります。乾燥させた花を添えて飲むコーヒーは金木犀の香りと穏やかな秋の訪れを感じさせてくれました。



中間テスト

11月の2、3週目には中間テストがありました。クラスメイトと一緒に浙江大学の紫金港キャンパスにある大きな図書館で勉強しました。私の学ぶ玉泉キャンパスよりももっともっと大きなこちらのキャンパスは校内の移動も自転車を使います。図書館は6階建てでたくさんの書籍はもちろん、静かな勉強スペースがありとても捗りました。実際のテストの結果は、、、まだまだ勉強すべきとは思いましたが、外国でのテストはまた私の新しい経験となりました。

授業では中国のそれぞれの地域の料理をPPTにまとめて発表しました。その際もクラスメイトのチームと一緒に夕飯を食べながら楽しく宿題をまとめられました↓私達は四川料理でした

